

# みやまの風

令和5年4月11日(火)発行

園長 津田 将美

みやまの里を吹く風は心地よく、私たちの心をあたたかく揺らしながら通り抜けて行きます。ソメイヨシノの花吹雪が舞う中、寄幼稚園へ向かう道中に、心躍る気分になりました。

7年ぶりにこの地に帰ってきた、園長の津田将美(つだまさよし)と申します。平成26年から平成28年まで、寄小学校の教頭としてお世話になりました。お陰様で昨年度、松田小学校で定年退職を迎え、今年度から寄幼稚園、松田幼稚園の園長を務めさせていただきます。

寄小での3年間は、地域のあたたかさに包まれながら、素直で明るい子どもたちに元気をいっぱいもらいながら過ごすことができました。運動会や交流行事などでも幼稚園の子どもたちとふれあい、地域で連携しながら教育を行っていくことのすばらしさを感じさせていただきました。またこの地に戻って来られたことを、本当にうれしく思います。

どうぞ、よろしく願いいたします。

4月7日に始業式がありました。私にとっては、新しい子どもたちの出会いの場でした。5名それぞれの個性が進級の喜びを感じながら、前向きに参加してくれたことがうれしかったです。

姿勢がよく、返事がしっかりとできる子たちです。

「みなさん、姿勢がいいですねえ。」

と声をかえると、更に背筋が伸びて、まっすぐとこちらを見つめてくれました。

いい子になろう、伸びていこうという素直な心がダイレクトに伝わってきました。



4月10日には、入園式がありました。今年度はたった1名の新入園児でしたが、その分あたたかくほのぼのとした空気でいっぱいでした。来賓の方もニコニコと新しい仲間を歓迎してくださる中で、お兄さんお姉さんになる年中、年長児も本当にうれしそうでした。

1名だけの式でしたので、緊張したと思いますが、園長の問いかけにもしっかりとうなずいて返事をしてくれました。

園児6名と職員で、力を合わせてがんばっていきます。



保護者・地域の皆様のご支援、ご協力、よろしく願いいたします。